

緊急地震速報試験が実施されます

地震などの災害時や武力攻撃時に、国の全国瞬時警報システム（J-ALERT）から送られてくる緊急情報を確実に皆さまへお伝えするため、全国一斉の緊急地震速報試験が実施されます。

市でも、下野市防災情報伝達システムによる情報伝達手段の試験を行いますので、ご理解・ご協力をお願いします。

日時

7月5日(木)
午前10時（予定）

災害等発生により試験が延期になる場合があります。

試験内容

市内63か所に設置してある屋外拡声器及び市内の公共施設内、学校施設内計48か所から次の放送内容が一斉に放送されます。

放送内容

「只今から訓練放送を行います。」

（緊急地震速報チャイム音）
「緊急地震速報。大地震（おおじしん）です。大地震です。」

「これで訓練放送を終わります。」

その他

市以外の地域でも、同日に全国的に様々な情報伝達手段で訓練が実施されます。

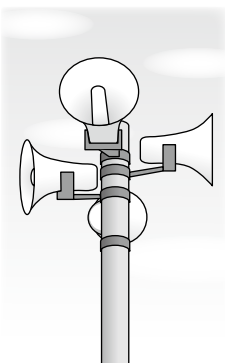
用語解説

J-ALERT（ジェイ・アラート）とは、地震などの災害時や武力攻撃時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを通じて瞬時に情報伝達するシステムです。

下野市防災情報伝達システムとは、J-ALERT（ジェイ・アラート）により受信した緊急情報を、市内に設置した屋外拡声器63か所及び、学校施設等の館内放送設備48か所から自動放送を行うシステムです。また、市民の皆さまにお知らせしたい重要な事項を送るほか、定時に音楽も放送しています。

問い合わせ先

安全安心課
☎(32) 8894



スケアード・ストリート安全教室

4月18日に南河内中学校で、スケアード・ストリートを用いた安全教室が行われました。南河内中の生徒、職員のほか、地域住民の方も参加し、再現されたリアルな交通事故に恐怖を実感させられました。自転車は車両です。しっかりと交通ルールを守り、自転車における交通事故を防止しましょう。

※スケアード・ストリートとは、次のような交通事故の模様や事故につながる危険な行為をプロのスタントマンが再現し、事故の状況や原因を具体的に伝え交通ルールの遵守意識の大切さを学ばせるものです。

- 時速40kmほどで走行する自動車と自転車の衝突
- 大型車両の巻き込み事故
- 携帯電話・雨傘を使用しながら自転車運転した場合に起きる事故等

問い合わせ先

安全安心課
☎(32) 8894

地籍調査薬師寺V地区の登記が完了しました

地籍調査事業において、平成20年度から実施しておりました次の調査区域について登記が完了しました。また、当該土地所有者の皆さまには、その旨通知しました。

なお、登記簿や公図は、宇都宮地方法務局小山出張所で入手できます。

登記完了区域

薬師寺V地区
（左図参照）

登記完了年月日

平成30年3月26日

総筆数

354筆

総面積

0.39km²

問い合わせ先

建設課
☎(32) 8908

